

第 22 期第 3 回 地域農林経済学会常任理事会議事録

日時：2019 年 4 月 20 日（土） 14：50～16：15

場所：京都大学農学研究科 生物資源経済学専攻 第一会議室

議長：足立芳宏

出席者：秋津元輝、浅見淳之、足立芳宏、伊藤淳史、伊藤順一、大石和男、河村律子、北川太一、
衣笠智子、清原昭子、駄田井久、辻村英之、中塚雅也、中村貴子、堀田学、増田忠義、
武藤幸雄、森佳子、山口道利、(以上 19 名、五十音順)

1 北川会長より開会の挨拶があった。

議事

(1) 愛知大学大会の準備状況について (庶務)

直前に行われた大会実行委員会の内容を承認した。

(2) 学会賞の選考について (学会賞)

浅見学会賞担当副会長より、学会賞の公募を開始したことの報告がなされた。

(3) 会員異動等について (組織・広報)

堀田組織・広報担当理事より、ニュースレターの配信状況、会員異動の状況 (新規入会者 2 名、退会者 11 名)、および昨年度末の退会者の属性 (年齢など) に関する報告がなされ、これを受けて、魅力ある学会づくりに向けた意見交換を行った。

(4) 会計等について (会計)

山口会計担当理事より、2018 年度会計決算に対する会計監査を実施したことの報告がなされた。次に国際ワークショップの参加旅費の支出に関して、意見交換を行った。

(5) 学会誌編集状況について (編集)

河村編集担当理事より、学会誌の編集状況 (研究論文 3 本、書評 9 本)、および 2018 年度大会個別報告論文の審査状況 (総投稿数 27 本) について、報告がなされた。次に、研究論文の投稿数が少ないことを受けて、研究論文以外の記事も含めた紙面作りについて、意見交換を行った。

(6) 名誉会員の候補者について (庶務)

伊藤 (淳) 庶務担当理事より、2019 年度名誉会員の推薦候補者が提示され、審議の結果、この候補者を理事会に提案することとなった。

(7) 理事会運営内規の改正について (庶務)

伊藤 (淳) 庶務担当理事より、複数の支部から会員数が少ないことを理由として、地域選出理事の選出方法について見直しの要請があったことの報告があり、これを受けて審議を行った結果、地域定数の変更および支部の統合について、支部の意見も聞きながら今後検討していくこととなった。

(8) 2020 年度学会大会の開催地について (会長)

北川会長より、2020 年度学会大会の開催校として、龍谷大学より了承が得られた旨の報告がなされた。

(9) その他

伊藤 (淳) 庶務担当理事より、支部理事 1 名の他地域への異動に伴い、新たな地域理事の選出に着手していることの報告があった。

北川会長より、3月に開催された農業経済学関連学会協議会について報告がなされ、これを受けて、学会による倫理規定のあり方に関して、意見交換を行った。

最後に秋津副会長より挨拶があり、閉会した。

以上